

本年1月1日に発生した能登半島地震によりお亡くなりになられた方々のご冥福をお祈りし、被災された方々にお見舞いを申し上げますとともに、被災地の一日も早い復旧・復興をお祈り申し上げます。

## 「2026年度世界筋学会 (WMS2026)」の広島開催が決定

「2026年度世界筋学会 (WMS2026)」が2026年9月29日(火)～10月3日(土)の5日間、広島で開催されることが決定しました。

世界筋学会は1995年に設立され、基礎研究から患者ケアまで、神経筋生理学と疾患についてあらゆる側面から研究を促進し、普及させ、共有することを目的とした学会です。同学会の国際学術会議は、世界の神経筋医療の発展に向けて研究者が議論し、情報交換をするために毎年1回開催されています。

日本での開催は、2010年に熊本で開催されて以来2回目で、開催期間中は世界42か国から約1,200人の参加が見込まれています。(MICE推進部)



## 「2024ひろしまフラワーフェスティバル」の記者発表



5月3日(金)～5日(日)の3日間、平和大通り等で開催される「2024ひろしまフラワーフェスティバル」について、1月18日(木)に実行委員長就任とテーマの記者発表が行われました。

1月1日付けで就任された森信 秀一郎実行委員長は「通常開催のフラワーフェスティバルが戻ってくることを大変嬉しく思う。多くの市民の方と一緒に作り上げていくフラワーフェスティバルを成功させたい。」と意気込みを話されました。

また、5年ぶりに通常開催となる今年のテーマは、524点の応募の中から「**待ってたよ 花いっぱい あふれる笑顔**」に決定されました。ゴールドデンウィーク中の通常開催という完全復活を、首を長くして待ち焦がれていた思いをイメージしたテーマとなっています。

開催まであと3か月。5年ぶりに完全復活する「ひろしまフラワーフェスティバル」を、皆様どうぞお楽しみに。

(魅力創造部にぎわいづくり担当)

## 今月のひろコミュー造幣局広島支局工場見学を実施ー



造幣展示室

観光客の案内など今後の活動に繋げていただければ幸いです。(魅力創造部 受入態勢整備担当)

1月17日(水)に造幣局広島支局の工場見学を実施しました。今回は特別に通常の工場見学に加え、毎年春に実施される「花のまわりみち」についても現地でご説明いただきました。広島工場は日本で唯一、貨幣材料の溶解・圧延を行っており、貨幣製造のすべての工程を見学できます。今回はタイミングよく稼働中のラインを見ることができ、圧延された貨幣材料の温度なども実際に感じながら、参加者の皆さんも大変興味深そうに見学しておられました。普段、関わる機会が少ない施設でもあり、見学後は様々な視点からの活発な質疑応答が行われました。本見学会をきっかけに、「花のまわりみち」や造幣局について知識を深め、

## 「観光・コンベンションセミナー」のご案内

2月13日(火)にリーガロイヤルホテル広島で、広島商工会議所との共催による「観光・コンベンションセミナー」を開催します。今年度は、持続可能な観光の国際基準の策定と評価について日本では第一人者である、たかやま まさる高山 傑 氏(株式会社スピリット・オブ・ジャパン・トラベル代表取締役)を講師にお迎えし、「観光がもたらす「光と影」の影響を考える～持続可能性を高める活動の実践～」と題してお話を伺います。参加のお申し込みを受付中ですので、参加を希望される会員様は、チラシの申込欄にご記入の上、次の宛先に郵送またはFAXでお申し込みください。(チラシは当ビューロー公式サイトから[ダウンロード](#)できます。)皆様のご参加をお待ちしています。(企画総務部)



申込先: 広島商工会議所 産業・地域振興部 観光振興課

〒730-8510 広島市中区基町5-44 TEL:082-222-6651 FAX:082-222-6411

## ひろしまドリミネーション2023が終了

令和5年11月17日(金)から令和6年1月3日(水)まで48日間の開催期間中、約51万9千人の来場者を迎え、無事終了することができました。開催にあたりご支援・ご協力をいただきました関係者の皆様にお礼申し上げます。  
(魅力創造部にぎわいづくり担当)



## 「JFC全国ロケ地フェア2024」に参加



1月15日(月)に、映像制作者にロケ地PRを行う「JFC(ジャパン・フィルムコミッション)全国ロケ地フェア2024」が東京都で開催され、広島フィルム・コミッションも参加しました。同フェアには全国から79のフィルム・コミッションが参加し、映像制作者等約220人が来場しました。

広島フィルム・コミッションのブースには、『夕凧の街 桜の国』(2007)、爆破ロケを行った『DOG×POLICE 純白の絆』(2011)や『孤独のグルメ』(2017)、『太陽の子』(2021)など過去に広島で撮影した映画・ドラマのスタッフなど多くの方が来場され、新たな映画や旅番組の企画などの情報をいただくなど約50人の方と有意義な面

談を行いました。

また、制作者に対し、ロケ地だけでなく映画に繋がる地域の話題をPRする“素材ピッチプロジェクト”のコーナーも設けられ、広島フィルム・コミッションからは、『映画愛あふれる街中映画館「八丁座」×広島が誇るモノづくり「マルニ木工」』を映像でPRしました。

今後もロケ地とともに広島ならではの素材も提案してまいりますので、「映画化に繋がれば」という話題があれば、ぜひお知らせください。



## 観光商品オンライン販売セミナーを開催

12月15日(金)に、『Expo 2025 Official Experiential Travel Guides』とOTAを活用した観光商品オンライン販売セミナーを開催し、観光商品の開発や販路拡大に役立つOTA(Online Travel Agent)サイトの活用方法などを紹介しました。

まず大阪・関西万博にあわせて開設される観光ポータルサイトについて畑田健氏((公財)2025年日本国際博覧会協会観光推進課課長)にご説明いただき、続いて石飛聡司氏(株)mint代表取締役)と吉田博詞氏(株)地域ブランディング研究所代表取締役)から様々なOTAの特色や“売れる商品”の特徴、起こりがちなトラブルなどについてご講演いただきました。



参加者からは「OTAの仕組みに関する理解が深まり、取組方法が明確になった。」「交流会で様々な方と知り合いになった。」等の声が聞かれ大変好評でした。今後、観光事業者の方々がOTAサイトを活用し、国内外の販路を拡大されることで、広島の観光がさらに盛り上がることを期待しています。

(魅力創造部 受入態勢整備担当)

発行 (公財) 広島観光コンベンションビューロー インボイス登録番号: T2240005012535

〒730-0011 広島市中区基町5-44 広島商工会議所ビル6階 URL <https://www.hiroshimacvb.jp/>

TEL 企画総務部 082-554-1861 MICE推進部 082-554-1862 FAX(各部共通) 082-554-1815  
魅力創造部 魅力創造担当 082-554-1811、観光客誘致担当 082-554-1812  
受入態勢整備担当 082-554-1814、にぎわいづくり担当 082-554-1813